

新課程テスト傾向分析

- 試験時間：90分
配点：200点（近代以降の文章110点＋古典90点）
※2023（令和5）年6月の大学入試センター公表
- 近代以降の文章（第1問～第3問と想定）は110点という公表に留まっています。つまり、**第1問～第3問の配点内訳は確定していない**ということです。配点や設問数の内訳が変わる可能性は注視されますが、共通テストの傾向や新設の第3問の試作問題を鑑みますと、**時間に比して分量の多い試験になる可能性が高い**といえましょう。
- 新設される第3問**
2022（令和4）年11月に公表された試作問題では、新設の第3問の問題例として、複数の文章や図・グラフをもとにレポートを作成するという**言語活動に基づく問題**が出題されていました。問題の特徴として、**扱われた文章・資料の量が多く**、テーマは気候変動や日本語の言葉遣いなど身近なトピックでありつつも**実用的な文章の特徴**が色濃く見られました。さらに、それをレポートの形式で本文や資料を再構成してまとめる、あるいは話し合いの過程を考察するといった、すなわち、**言語活動の過程を重視**したところに特徴があります。

新課程の試作問題の対策

第3問以外でも、基本になるのは読解力です。まずは各大問の柱にあたる論理的文章・文学的文章・古文・漢文を**正しく「読む」**こと。加えて、ノートの作成・生徒のディスカッションなど言語活動に基づいた設問や、複数資料をもとに考察する設問への対応力が求められます。

第A問

問題文は、「気候変動が健康に与える影響」について書かれた**文章や図、グラフなど複数の多様なテキスト**が提示されたのが特徴的です。設問は3問（マーク数5）。問1・問2は資料の読み取り問題であり、必要な情報を見極め、情報と情報の関係を的確に理解する力が問われました。問3は資料を踏まえて書くレポートの【目次】が示され、これについての問題に答えるというものでした。文章の論理展開を的確にとらえる力が求められるだけでなく、**問題を通して多角的な見方や考え方を知ることができるよう出題**になっています。

第B問

問題文は、日本語の独特な言葉遣いについて、「言葉遣いへの自覚」という題で生徒がレポートを書いた、という設定のものでした。なお、試作問題の第A問に比べて文章が中心の問題となっています。設問は4問（マーク数5）。問1は、レポートの展開を踏まえ、資料を適切に解釈した選択肢を選ぶ問題でした。問2・問3では、複数の資料の論旨を適切にとらえることができていたかが問われていました。問4は、レポートの主張を支える論拠として適切なものを選ぶ問題でした。全体を通じて、**レポートや資料が何を示しているのかを読み取り、設問に合わせてそれらを適切に解釈する力**が求められています。

パワーマックス

ノート・メモ形式の設問、教師と生徒との会話、古文における和歌と文章との組み合わせ、漢文における漢詩と文章との組み合わせなどを掲載し、マルチテキストへの対応や、言語活動に基づいた考察に取り組めるよう配慮しました。

2024年度本試験

[総字数23,820字]

大問	分野	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)
1	論理的文章	渡辺裕『サウンドとメディアの文化資源学——境界線上の音楽』	問6：複数資料・文章形式	8,160 (3,890)
2	文学的文章	牧田真有子「棧橋」 【資料】太田省吾「自然と工作——現在の断章」	問7：複数資料・会話形式	8,180 (3,080)
3	古文	『草縁集』『車中雪』	問4：複数資料・文章形式	4,450 (1,130)
4	漢文	杜牧「華清宮」 蔡正孫「詩林広記」 程大昌「考古編」	問6：漢詩＋資料(文章)	3,030 (200)

2023年度本試験

[総字数23,530字]

大問	分野	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)
1	論理的文章	柏木博「視覚の生命力」 呉谷充利『ル・コルビュジエと近代絵画』	問6：会話形式	7,800 (3,410)
2	文学的文章	梅崎春生「飢えの季節」	問7：複数資料・メモ形式	8,910 (4,040)
3	古文	『俊頼髓脳』 【資料】『散木奇歌集』	問4：複数資料・会話形式	4,750 (1,140)
4	漢文	『白氏文集』	問7：複数文章	2,070 (230)

2022年度本試験

[総字数18,390字]

大問	分野	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)
1	論理的文章	檜垣立哉『食べることの哲学』 藤原辰史『食べるとはどういうことか』	問6：メモ形式	5,810 (3,480)
2	文学的文章	黒井千次「庭の男」	問5：ノート形式	6,850 (3,180)
3	古文	『増鏡』 『とはずがたり』	問4：会話形式	4,070 (1,130)
4	漢文	阮元『寧經室集』	問7：文章＋漢詩	1,660 (205)

2025年用 パワーマックス共通テスト対応模試

編集方針

次の点を意識して制作しています。

- 1

試作問題の特徴を踏まえた第3問を掲載、言語活動で求められるさまざまな力を養成します。
- 2

マルチテキストや会話形式の設問、和歌や漢詩を含む文章など、多様な設問形式、文章ジャンルにわたる出題です。
- 3

「解答・解説編」では正答理由と誤答理由を詳しく説明、学習する人の「なぜ?」という疑問に丁寧に答えます。



改訂のポイント

- 新課程の第3問に対応した「近代以降の文章」(言語活動)に関わる大問を、8回分すべてに追加。
 - 8回分すべて、新課程の共通テストに対応した全5問構成による出題。
- 第1回・第2回では、2024年用のパワーマックスに掲載しなかった新しい問題に差し替え。

国語×8



6月発行

模試8回分を収録

定価 1,045円(税込)
B5判 | 問題編440ページ
別冊解答・解説編264ページ

現代文×8



6月発行

模試[現代文]8回分を収録

『パワーマックス共通テスト対応模試×8』から「現代文(論理的文章・文学的文章・言語活動)」を抜粋したものです。

定価 770円(税込)
B5判 | 問題編304ページ
別冊解答・解説編160ページ

国語×5



6月発行

模試5回分を収録

『パワーマックス共通テスト対応模試×8』の第1回～第5回と共通の問題です。

定価 902円(税込)
B5判 | 問題編280ページ
別冊解答・解説編168ページ

古文・漢文×8



6月発行

模試[古文・漢文]8回分を収録

『パワーマックス共通テスト対応模試×8』から「古文・漢文」を抜粋したものです。

定価 737円(税込)
B5判 | 問題編144ページ
別冊解答・解説編136ページ

表紙デザインは変更する場合があります



採用特典 ▶P.38
Webダウンロード
●書籍本文データ(PDF／Word)
※Wordデータは問題編のみ



Googleドライブ経由
データ提供 ▶P.38
●生徒解答用フォーム

問題・解答とも
バラシ可
▶裏表紙

自動採点機能
学習診断サイト
P.35-36

※「現代文×8」「古文・漢文×8」は除く

現代文については著作権保護のためWebでのご提供ができません。弊社まで直接ご請求ください。(詳しくはP.38をご参照ください)

パワーマックス 出題一覧

：新課程対応 ※得点率：「Z会共通テスト学習診断」サイトに学習者が登録した得点から算出(新作改題はZ会設定)

第1回 [総字数30,960字]

大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	鈴木博之『都市へ』／木俣元一『『廃墟』としての人文学』	問6：会話形式による複数資料の内容把握問題	8,200 (4,210)	20分	63.5%
2	阿部昭「自転車」／【資料】岸良範「—自転車泥棒—父と子が素顔で向き合うとき」	問7：複数資料の比較問題	9,530 (4,290)	19分	62.9%
3	落合陽一『日本進化論』／堀内都喜子『フィンランド 幸せのメソッド』 【図表】日本・フィンランドの人口ピラミッド／日本とフィンランドの1人あたりGDP／2020年のフィンランドにおける子どもの年齢ごとの保育利用率／日本の待機児童数の増減／日本の女性就業率と保育の受け皿量・待機児童数	問4：複数テキストの関連考察問題	5,410 (2,510)	13分	65.0%
4	『しのびね』	問5：和歌の解釈と心情把握問題	5,840 (1,910)	19分	57.0%
5	『愚溪詩序』／『冉溪』	問6：文章と詩の比較読解問題	1,980 (250)	19分	48.9%

第2回 [総字数26,900字]

大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	日高敏隆「論理と共生」／宇根豊『日本人にとって自然とはなにか』	問6：メモ形式による複数文章の内容把握問題	8,520 (4,660)	20分	76.3%
2	中島敦『名人伝』／【資料】山下真史「『名人伝』論」	問7：会話形式による複数文章の内容把握問題	7,650 (3,130)	20分	71.6%
3	【文章】生徒の作成したレポートの書き出し(オリジナル) 【資料】文化庁 平成28年度「国語に関する世論調査」の結果の概要／文部科学省「オンライン授業に係る制度と新型コロナウイルス感染症の影響による学生等の学生生活に関する調査／テレワークに関するアンケート調査／厚生労働省「テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン」	問3：論理展開の把握・評価問題	4,500 (2,700)	12分	80.0%
4	『高倉院嚴島御幸記』／『平家物語』	問5：複数文章・会話文を踏まえた内容把握問題	4,150 (1,390)	19分	57.6%
5	『説苑』／『莊子』	問7：文章の比較読解問題	2,080 (240)	19分	75.4%

第3回 [総字数29,890字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	桜田一洋『亜種の起源』／矢田部英正『椅子と日本人のからだ』	問6:会話形式による複数資料の内容把握問題	7,790 (3,550)	20分	81.7%
2	小川洋子『ビーバーの小枝』	ノート形式の設問を含む 問5:ノート形式による複数資料の比較問題	8,900 (4,490)	19分	72.7%
3	【会話】生徒らがレポートをまとめる際に交わしたものの(オリジナル) 【資料】田中宏隆・岡田亜希子・瀬川明秀著、外村仁監修『フードテック革命 世界700兆円の新産業「食」の進化と再定義』／谷口賢吾「教員のちょっと気になる『人工肉・代替肉市場』」／夫馬賢治『データでわかる2030年 地球のすがた』	問1:文章・図表の内容把握問題	4,970 (2,890)	13分	75.0%
4	『今鏡』／『平家物語』	和歌を含む 問4:会話形式による内容把握問題	5,340 (1,810)	19分	51.2%
5	『韓非子』／『艾子雑説』	問7:文章の比較読解問題	2,890 (250)	19分	51.4%

第4回 [総字数30,290字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	大山顕『新写真論』／寺田寅彦「カメラをさげて」	問6:会話形式による複数文章の内容把握問題	9,250 (4,930)	20分	67.6%
2	梶井基次郎『冬の蠅』	ノート形式の設問を含む 問4:ノート形式による複数文章の内容把握問題	9,800 (5,000)	20分	60.2%
3	令和4年度、平成24年度 国語に関する世論調査／加藤重広『日本人も悩む日本語 ことばの誤用はなぜ生まれるのか?』	問5:複数テキストの関連考察問題	4,300 (2,330)	13分	75.0%
4	『古今著聞集』／『愚秘抄』	和歌を含む 問4:複数文章を踏まえた会話形式の内容把握問題	4,470 (1,320)	19分	49.8%
5	『晋書』／「九日北楼宴集」	漢詩を含む 問6:文章と詩の比較読解問題	2,470 (230)	18分	61.9%

第5回 [総字数24,550字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	芦原義信『街並みの美学』／【資料】『西洋の眼 日本の眼』	メモ形式の設問を含む 問3:複数資料の内容把握問題	7,300 (3,890)	21分	74.4%
2	三島由紀夫『詩を書く少年』／【資料】「三島由紀夫による作品評価」	批評を含む 問5:テキスト比較に基づく内容把握問題	7,660 (4,710)	20分	74.7%
3	【会話】【レポート】(オリジナル) 【図表】1人1日当たりの果実類の摂取量／食料支出に占めるデザート類の支出割合／「消費者に聞いた果物の消費量を増やすための提供方法」／「果実の糖度と酸度」／「費用対栄養価」フルーツランキング	問4:論理展開の把握・評価問題	4,200 (2,330)	12分	70.0%
4	『十訓抄』／『唐物語』	和歌を含む 問5:会話形式による内容把握問題	3,310 (580)	19分	47.3%
5	『東坡先生全集』／『蘇文忠公詩』	漢詩を含む 問6:複数資料を用いた内容把握問題	2,080 (170)	18分	59.6%

第6回 [総字数23,400字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	尼ヶ崎彬『いきと風流』	ノート形式の設問を含む 問5:ノート形式による複数資料の内容把握問題	6,800 (2,720)	20分	74.2%
2	志賀直哉『或る朝』	批評を含む 問6:複数テキストの比較問題	5,800 (2,810)	19分	73.0%
3	【会話】日本のエネルギー構成についての先生と生徒たちの会話(オリジナル) 【グラフ】「電源別発電電力量の推移」 【資料】「エネルギーミックスとは? ―日本の2030年度目標や現状、課題を紹介」／十市勉『再生可能エネルギーの地政学』	問3:複数テキストの関連考察問題	4,840 (2,820)	14分	55.0%
4	『古今著聞集』	和歌を含む 問6:複数資料を用いた会話形式の内容把握問題	4,070 (1,310)	19分	53.7%
5	『白氏文集』／『史記』	漢詩を含む 問7:複数テキストによる漢詩の特徴に関する問題	1,890 (170)	18分	59.8%

第7回 [総字数26,570字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	石山アンジュ『シェアライフ』／此本臣吾監修『デジタル資本主義』	問6:会話形式による複数資料の内容把握問題	7,910 (4,390)	20分	71.6%
2	田宮虎彦『足摺岬』／【資料】『足摺岬』の「解説」	批評を含む 問5:批評を含めた複数テキストの内容把握問題	7,960 (3,960)	19分	70.7%
3	山田松香本店監修「和の香りを楽しむ「お香」入門」 【資料】語句…【文章】中の語句の詳しい解説／源氏香の図／フレグランスホイールによる香りの分類(図)／西洋における香りの歴史の年表／あおいさんが見つけた香りについてのポスター(図・オリジナル)／独立行政法人国民生活センター 柔軟仕上げ剤のにおいに関する情報提供および相談件数の年度別の推移(グラフを含む)	論理展開の把握・評価問題	5,440 (3,100)	14分	60.0%
4	『苔の衣』	和歌を含む 問5:複数文章を踏まえた和歌の心情把握問題	3,400 (870)	19分	42.8%
5	『莊子』／「画意」	問6:二つの文章を比較検討する問題	1,860 (200)	18分	45.6%

第8回 [総字数27,860字]					
大問	出典	特徴的な設問	総字数 (本文字数)	解答目安 時間	設定 得点率
1	河野哲也『人は語り続けるとき、考えていない』	ノート形式の設問を含む 問5:ノート形式による複数資料の内容把握問題	7,380 (3,890)	21分	73.3%
2	太宰治『清貧譚』	批評型の設問を含む 問7:複数文章の内容把握問題	7,680 (4,040)	20分	72.7%
3	長坂寿久編『フェアトレードビジネスモデルの新たな展開【第2版】』 【資料】「情報通信産業・サービスの動向・国際比較に関する調査研究」／池田信夫『日本人のためのピケティ入門』「第3章『21世紀の資本』の3つのポイント」／「各学校段階別の公私負担割合」	問3:論理展開の把握問題	6,830 (2,740)	12分	60.0%
4	『大鏡』／『俊頼髓脳』	和歌を含む 問6:複数資料全体の内容把握問題	4,210 (1,520)	19分	53.4%
5	『宋名臣言行録』	問6:文章の比較読解問題	1,760 (180)	18分	66.9%